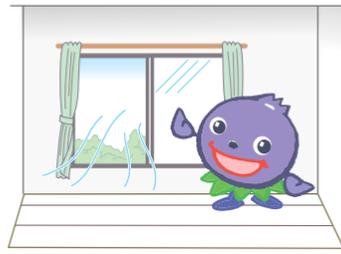




市報 こだいら



ふるべー



市立図書館 臨時休館……………	3面
コロナ禍の今 在宅避難の備えを……	5面
新型コロナウイルスワクチン接種 情報……………	8面

身近な人から 感染しない、させないために

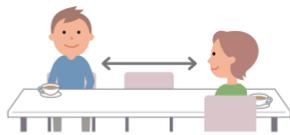
4月25日から5月31日まで、3度目の緊急事態宣言が発令されています。現在も、職場内感染や家庭内感染が増加しています。新型コロナウイルス感染症対策について再度確認し、日常生活での感染を防ぎましょう。
問合せ 健康推進課 ☎042(346)3700

身近な場所での感染対策を

外出する際は必ずマスクをして、どの場所でも手を洗う、換気をする、消毒することを意識しましょう。それぞれの場所での感染防止対策を紹介します。

職場など

- ▷職場に着いたらまず手を洗う
- ▷会話の時は必ずマスクをする
- ▷昼食や休憩時は、少人数で向かい合わないように座り、会話は控える
- ▷喫煙所での会話は控える
- ▷離れた2方向の窓を30分に1回以上、数分間開けて換気する



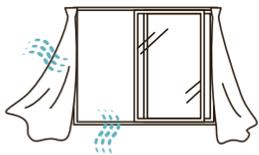
交通機関

- ▷マスクをする
- ▷開閉できる窓があれば開ける
- ▷会話は控える
- ▷つり革や手すりに触れたあと、手指を消毒するまでその手で顔(目・鼻・口)に触れない



家庭内

- ▷帰宅後はすぐ手を洗う
- ▷頻りに洗濯ができない衣類は玄関で脱ぎ、家の中で人が触れない場所に置く
- ▷食事中は会話を控え、静かに食べる
- ▷料理などは小分けにし、大皿でよそうときは取り分け用の箸を用意する
- ▷家族でタオルを共用しない
- ▷家の中で空気の流れを作るために、離れた2か所の窓を開ける
- ▷家族がよく手に触れる場所(ドアノブ、手すり、スイッチ、テーブルなど)の消毒をする



家族に体調不良者や 感染が疑われる人がいる場合

家族に体調が悪い・感染が疑われる人がいる場合は、不要不急の外出を避け、以下の点に注意してください。

- ▷部屋を分ける(体調不良者は換気がしやすい部屋に)、分けられなければ距離を2m以上保ち、カーテンなどで仕切る
- ▷部屋の換気、消毒をする
- ▷体調不良者はマスクを着用し、家族も可能な限りマスクをする
- ▷部屋の出入り後は手指を消毒する
- ▷ごみに触れない



気になる症状が出たなど 新型コロナウイルス感染症の相談先



◆発熱などの症状がある方

発熱、せき、のどの痛み、味覚・嗅覚異常、全身のけん怠感、頭痛、息苦しさなどの症状がある場合は、かかりつけ医など地域の医療機関へ電話で相談してください。かかりつけ医など地域の医療機関が見つからない場合は、東京都発熱相談センターへ電話で相談してください。24時間受け付けています。
▷東京都発熱相談センター ☎03(5320)4592

◆感染の不安や予防に関する相談

症状はないが感染したかもしれない、身近な人が感染して不安などの相談ができます。相談は、午前9時から午後10時まで受け付けています。
▷新型コロナコールセンター
☎0570(550571)、FAX03(5388)1396

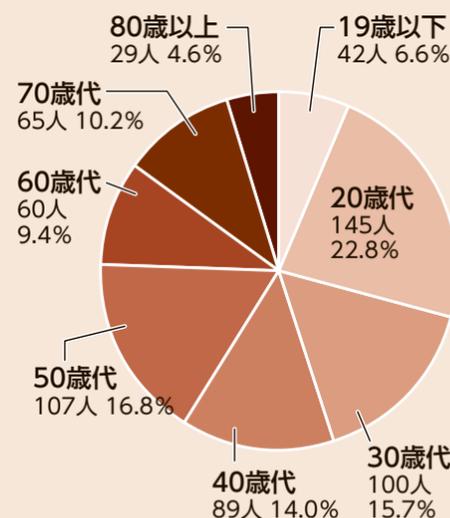
小平市の新型コロナウイルス感染状況

新規感染者数の推移と累計数 (1月1日から5月9日時点までの月ごと)

市内で発生した新型コロナウイルス感染症累計患者数は、1月1日から5月9日までの時点で663人です。月ごとの患者数は以下の通りで、1月に比べ2月~4月は減少しています。しかし、1日あたりの患者数の平均は2月が約3人、3月が約4人、4月が約4人、5月が約6人(5月9日時点)と増加傾向にあります。緊急事態宣言が発令されてから2週間が経過し、患者数は増加しています。今後も感染症対策を徹底していただくようお願いします。



市内の感染者の年代別状況 (1月4日から5月9日時点まで)



1月4日から5月9日までに感染した人は637人で、特に20歳~50歳代の患者数が全体の約70%を占めています。手洗いの徹底、マスクの着用、密閉空間・密集場所・密接場面を避けるなどの感染対策をお願いします。過去の患者数・年代別の患者数、患者の療養状況など、詳しくは小平市ホームページをご覧ください。